



アルコール飲料とお薬を一緒に 飲んでもいいですか？



一緒に飲まないで下さい。

お薬の効きめが強くなり過ぎたり、お薬によつてアルコールが分解されにくくなり、酔って具合が悪くなることがあります。

【 お薬の働きが強くなってしまうのはどうしてですか？ 】

アルコールは神経の興奮をやわらげ、気分を落ち着かせたり、眠くさせたりする働きをするので、風邪薬や睡眠剤、鎮静剤と一緒に飲むと、お薬の効きめが強くなる場合があります。さらに、ふらつきなどの副作用を起こすこともあるので、一緒に飲むことは良くないのです。

(例)PL顆粒、ハルシオン、フェノバールなど

【 酔いやすくなるのはどうしてですか？ 】

ある種のお薬はアルコールを分解する酵素の働きを弱めてしまいます。そのためアルコールが分解されなくなり、少量でも酔って非常に具合が悪くなる場合があります。

(例)ミフロール、フラジール、フルビスタチンUFなど

原則として、お薬は水または白湯でお飲みください!

お薬を正しく使うのは患者さん自身です。
お薬についてご質問のある方は、お気軽にお尋ねください。

